

1 月 31 日 : VN 指数は下落の推移 (VN-Index -1.30%)

- VN 指数は昨日の引けにかけた上昇の流れを引き継ぎ、上昇して取引を開始した。
- その後は、昨日よりも大きく増した取引量を伴いつつ、決算結果が出始めている銀行セクターを中心に大型株が売られ、市場は徐々に下落した。
- 後場に入っても売り方優勢の相場展開が継続し、前場同様に指数は下落幅を徐々に拡大させていった。
- セクター別にみると、金融サービス、情報技術、日用品・一般消費財のみが上昇し、その他のセクターは下落した。
- 昨日とは一転し、101 銘柄が上昇、393 銘柄が下落、62 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は大きく増加し、売買代金は 69.4%増の 23.3 兆ドンとなった。

VN30 指数は多くの銘柄が下落 (VN-30 -1.30%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、3 銘柄が上昇し、26 銘柄が下落、1 銘柄が変わらずとなった。
- 上昇した銘柄は SSI (+0.73%)、VNM (+0.15%)、FPT (+0.10%) のみだった。
- 対照的に多くの銘柄が売られ、特に SHB (-5.69%)、VRE (-4.06%) が大きく売られた。

セクター・個別株の動き

- VRE (-4.06%) は 2023 年第 4 四半期決算を発表。通年での売上高は 9.8 兆ドン (前年比+33%)、純利益は 4.4 兆ドン (同+59%) となった。ただ、第 4 四半期に前四半期比での保有施設の稼働率低下が確認され、これを嫌気した外国人投資家からの大きな売りが出た。

- SHB (-5.69%) も同様に、2023 年第 4 四半期決算を発表した。純利息収入は 5.3 兆ドン（前年同期比+24%）、税引後利益が 5,790 億ドン（同+15%）となった。一方、通年だと税引後利益は 7.5 兆ドン（前年比-3%）に縮小した。
- 外国人投資家は 979 億ドンの買い越しとなった。SSI (+0.73%) と HPG (-0.89%) が最も多く買い越された。一方、売り越しのトップとなったのは、VRE (-4.06%) と VNM (+0.15%) だった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。